

組合員各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

## 国際税務対策セミナー

### 「2015年中国税務のBEPS対応 / 現場と築く！税務リスクマネジメント」

#### 開催のご案内

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素より当組合の活動に格別のご理解とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本機械輸出組合では、上海を拠点とし、国際税務・国際会計に幅広いサービスを提供している上海ユナイテッドアチーブメントコンサルティングの協力の下、国際税務対策セミナー「2015年中国税務のBEPS対応 / 現場と築く！税務リスクマネジメント」を平成27年2月24日（火）14:00～16:30に開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。講師には、中国において約20年に亘る税務・会計・監査業務の経験を有する上海ユナイテッドアチーブメントコンサルティング 代表 鈴木康伸氏及びマネージャー 大城哲辞氏をお迎えし、日系進出企業に直接影響のある諸問題につきまして、現地の最新情報を報告いただきます。

2015年の中国税務における最大の関心事項として、BEPS（税源浸食と利益移転）への対応が挙げられます。OECD/G20で検討しているBEPS報告書及び行動計画において中国税務当局が少なからぬ関与をしており、関心の高さがうかがえます。セミナー前半では、本年度の国際税務関連の通達及び調査の動向に大いに影響を与えるであろう“中国税務のBEPS対応”と題して、移転価格税制、恒久的施設、持分譲渡益、対外送金、情報交換と調査などの国際税務上の主たる論点につき、現地の動向と対応についてお伝えします。

また、日系企業の中国法人の運営に目を転じると、本社及び出向者による管理に加え、現地職員による税務会計マネジメントへの参画が進んでいる企業が増えつつあり、“本社への情報体制の確立”、“現地対応と本社対応の線引き”が重要なポイントとなっています。また、一方で、本社及び出向者による経営情報の一元管理に苦慮している企業も少なくありません。“現地職員による税務当局（税務調査）への初動対応”などが課題となります。セミナー後半では、「中国人幹部による現地法人の自律的な税務マネジメントと報告体制の確立」をテーマに、\*参考書籍を用いながらわかりやすく解説します。

つきましては、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

\* 「一目でわかる中国・国際税務教室 中国税務のリスクマネジメント 2015年改定版」(A5判 約250頁 日本語・中国語)をセミナー参加者に無償配布いたします。

## 記

日 時：平成27年2月24日（火） 14：00～16：30

場 所：機械振興会館 地下2階 多目的ホール  
（東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館）  
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

テ ー マ：「2015年中国税務のBEPS対応 / 現地と築く！税務リスクマネジメント」

### プログラム概要（仮）

14：00～15：00： 2015年中国税務のBEPS対応

15：00～15：10： 休憩

15：10～16：10： 現地と築く！税務リスクマネジメント

16：10～16：30： 質疑応答

（諸事情により、講演内容を一部変更させていただく場合がございますので、  
予めご承知おき下さい。）

講 師：上海ユナイテッド アチーブメント コンサルティング

URL：<http://u-achievement.com/>

代表 公認会計士・税理士 鈴木 康伸 氏

マネージャー 米国公認会計士 大城 哲辞 氏

会 費：無料（組合員企業限定）

組合員企業リスト <http://www.jmcti.org/publication/kumiaiin.php3>

定 員：120名

申込方法：セミナー参加ご希望の方は、2月20日（金）までに、当組合ホームページ  
下記URLよりお申し込み下さい。

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#chinazeimu>

なお、申込者多数の場合は、締切りを繰り上げる場合がございます。

\*受講票等の発行はございませんので、当日は名刺を受付にお渡しください。

\*講演内容の録画や録音等は固くお断り申し上げます。

また、講演中のパソコンの使用は他の聴講者のご迷惑となる場合がございますので、お控えください。

キャンセル方法：下記事務局宛eメール又は電話にてご連絡願います。

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 担当：庫元（くらもと） 柴岡  
03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>

以上